

川村学園女子大学 幼児教育学科 オープンクラスのご案内

幼児教育学科では、下記のように我孫子キャンパスにて「オープンクラス」を実施いたします。

幼児教育学科の特徴をご紹介します。

◎幼稚園教諭と保育士に必要な知識と技術の習得ができる

乳幼児の心身の発達や保育方法に関する知識と音楽・造形・運動・言語表現などの技術を学びます。

◎実践的授業で子どもとふれあい、学びを深める

保育現場を想定した実践的な授業が1年次より始まります。大学に隣接する附属保育園での保育体験や保育ボランティアなどを行なっています。

◎現役の保育者と地域の方々とともに学べる環境

現役の幼稚園教諭や保育士を講師に迎え、保育現場の状況を幅広く学びます。また、地域・自治体との密接な連携により、年間を通して多種多様なボランティア活動を行い、保育の学びをさらに広げます。

このような学科の特徴を知っていただける科目を5科目開講いたします。

【授業時間割】

時限	月	火	水	木	金
1	保育内容の理解と方法（造形） B				社会福祉
2	保育内容の理解と方法（造形） A	子どもと音楽			保育内容の理解と方法（音楽）b
3					保育内容の理解と方法（音楽）c
4				造形研究	保育内容の理解と方法（音楽）d

1 時限 8:50～10:20 2 時限 10:30～12:00

3 時限 12:50～14:20 4 時限 14:30～16:00

【授業内容】

○保育内容の理解と方法（造形）

幼児と保育者の感性を高める造形活動を実際に表現しながら追求します。（1年生）

○造形研究

絵本の制作を中心に造形手法を研究します。（3年生）

○保育内容の理解と方法（音楽）

保育における音楽について学び、歌唱やピアノ演奏の基礎技術を習得します。

○子どもと音楽

子どもの音楽表現遊びについて実践を通して学びます。

○社会福祉

保育と社会福祉の関係や考え方について学びます。